



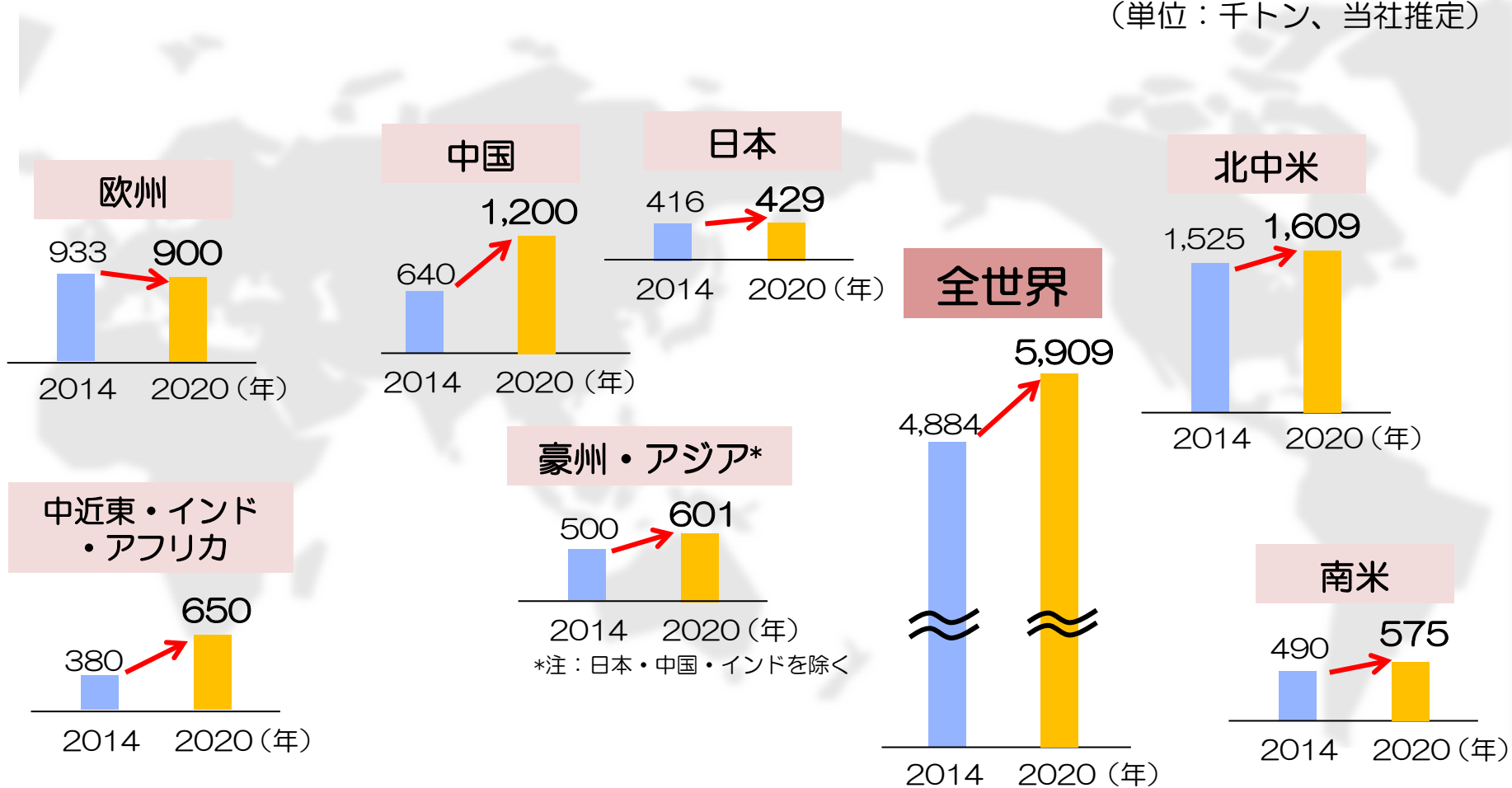
タイ・ラヨン製造所および 米国TAAへの設備投資について

2016年 11月29日

株式会社UACJ

経済成長、人口増加に伴い、缶材需要は拡大

(単位：千トン、当社推定)

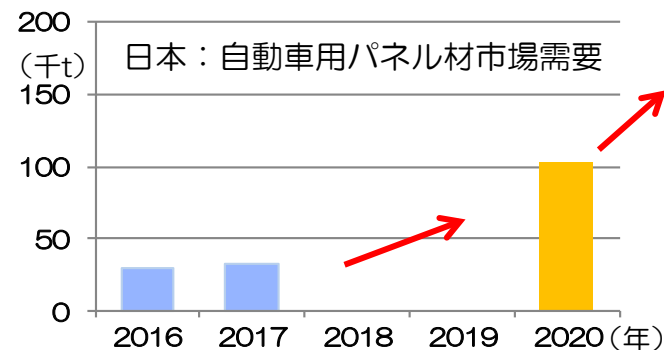


燃費規制による自動車軽量化を追い風に、需要が拡大

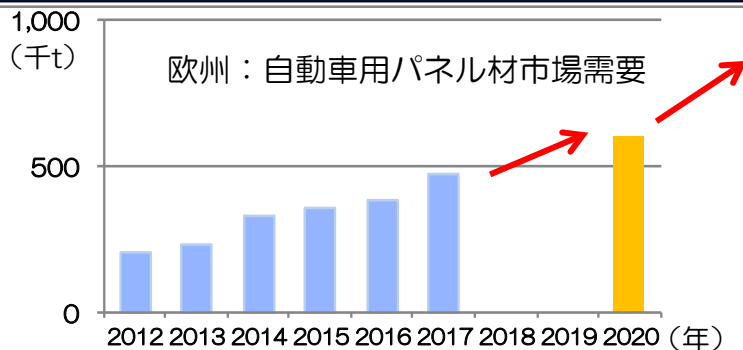
北米：CAFE規制対応で需要増加中



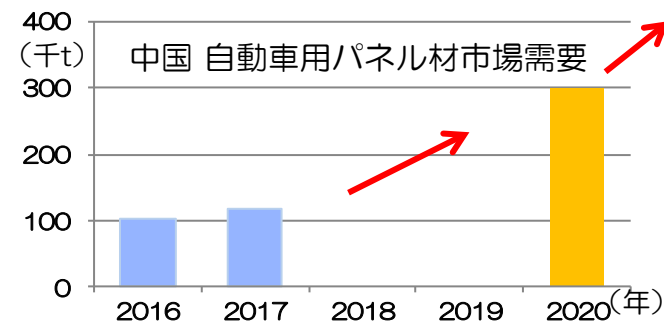
日本：フード以外にも採用拡大



欧州：高級車でオールアルミ採用増加



中国：世界一の自動車市場、EV化



グローバル供給体制の維持・拡大

世界

- 缶材：需要増、お客様の再編・グローバル化→グローバルな安定供給ニーズ
- 自動車用パネル材：軽量化による欧米での需要増、アジア・新興国のへ波及

○豪州・アジア、中近東
インド・アフリカの
需要増

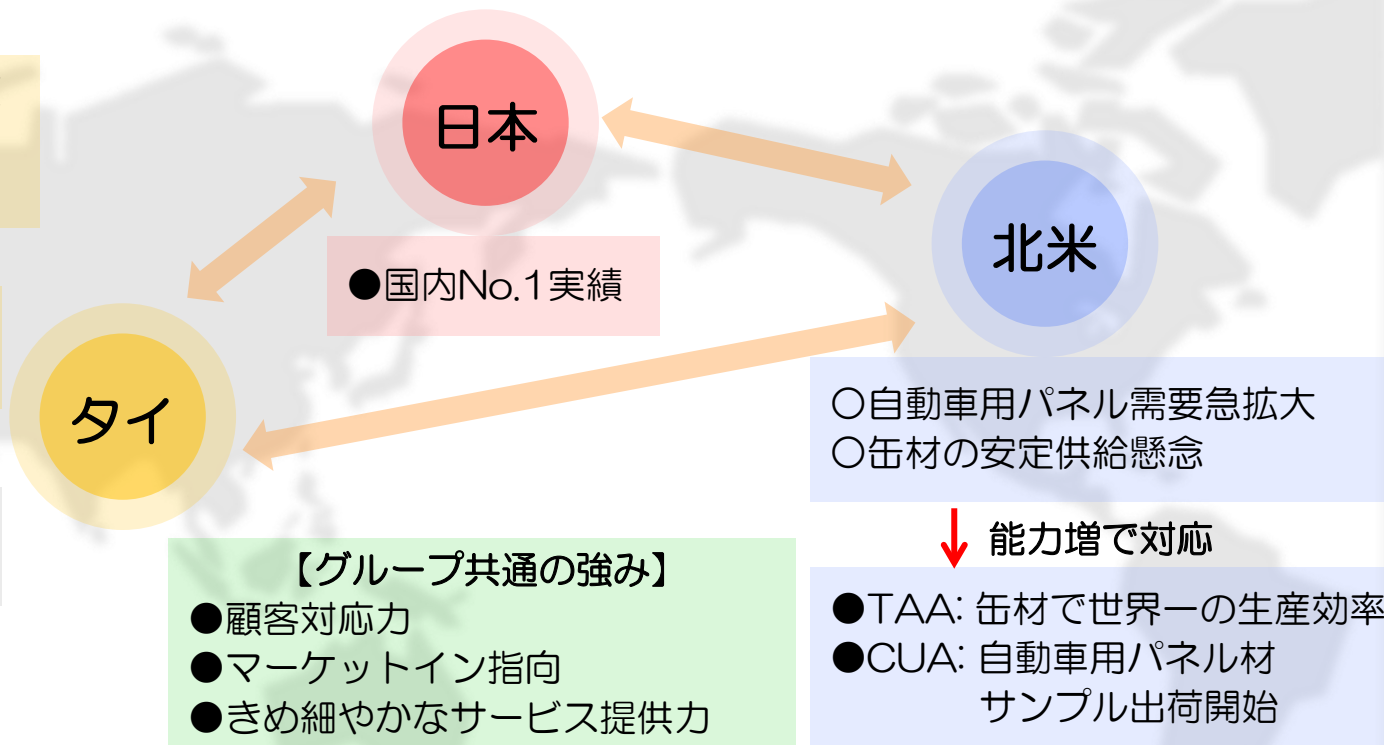
↓ 能力増で対応

- 高品質で低コストの
製品提供、稼働安定

↕ 差別化で対抗

- △中国過剰生産
- △低品質製品の流入

- 強み
- 機会
- △脅威



缶材・自動車材双方で、さらなる生産能力拡大が急務

投資採算性は十分に期待でき、EBITDAの拡大を狙う

	今回の設備投資の内容	投資金額	EBITDA 16年度→21年度
タイ UATH	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鋳造ライン（鋳造設備、屑溶解炉、溜炉） ・ 熱間圧延ライン前後設備（スカルパー、加熱炉） ・ 冷間圧延機 ・ 表面処理・塗装ライン、スリッター ・ 建屋等 <p>➡ 2019年6月稼働開始予定 年間約32万t体制へ</p>	約370億円	約140億円 増加
米国 TAA	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鋳造ライン（屑原料用溶解設備） ・ 冷間圧延機 <p>➡ 鋳造は2018年7月、冷間圧延機は2019年4月稼働開始予定 年間約40万t体制へ</p>	約180億円*	約60億円 増加

国際的に競争力のある地位を獲得できる

目指す姿

当社グループの強み

マーケットイン指向

きめ細やかなサービスの提供



強化・推進要素

技術開発力

コスト競争力

グローバル供給力



世界的な競争力を持つアルミニウムメジャーグループ

将来情報についての注意事項

この資料に記載されております売上高及び利益等の計画のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、当社グループの各事業に関する業界の動向についての見通しを含む経済状況ならびに為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報をもとにした当社グループの仮定及び判断に基づく見通しを前提としております。

これら将来予想に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しており、実際の売上高及び利益等と、この資料に記載されております計画とは、今後さまざまな要因によりこれらの業績見通しとは大きく異なる場合があります、確約や保証を与えるものではないことをご承知おきください。また、本資料は投資勧誘の目的のための資料ではありません。

著作権等について

この資料のいかなる部分についてもその著作権その他一切の権利は、株式会社UACJに帰属しており、あらゆる方法を問わず、無断で複製または転用することを禁止します。

本資料ならびにIR関係の問い合わせにつきましては、下記までお願いいたします。

広報IR部 TEL : 03-6202-2654 FAX : 03-6202-2021

URL : <http://www.uacj.co.jp>

(東証1部 コード番号 : 5741)